



雪を楽しむ遊びがいっぱい ~ウインタースポーツフェスタin大倉山~

2月19日(土)・20日(日)、大倉山ジャンプ競技場で「ウインタースポーツフェスタin大倉山」が開催され、両日合わせて市民や観光客約1,800人が参加しました。

会場では、ジャンプ台を活用した着地斜面のチューブすべりや「satz階段ツアー」など、さまざまなイベントが行われ、参加者は、冬の外遊びの楽しさを満喫しました。



▲チューブすべりは順番待ちの列ができるほどの人気



▲小さな子どもが自由に雪を楽しめる「雪あそび広場」



▲2007年FISノルディック・スキー世界選手権札幌大会のPRに現れたマスコット「ノルッキー」



▲階段ツアーは頂上からの景色を堪能できるのも魅力

狙いを定める目は真剣 ~区老連輪投げ大会~



3月9日(水)、中央区民センターで、中央区老人クラブ連合会主催の「第23回輪投げ大会」が行われました。

参加者約300人が団体戦や個人戦で熱戦を繰り広げ、会場は、威勢のいい掛け声や、高得点に沸きあがる歓声で熱気に包まれていました。

おいしくできたよ！ ~さくらもち作り~



2月25日(金)、円山西町児童会館で「さくらもち作り」が行われ、同会館に通う児童28人が参加しました。

児童たちは、慣れない道明寺粉の扱いに苦労しながらあんを包み、出来上がったもちを試食。そのおいしさに満足した笑顔を見せました。